



— 本日のプログラム —

- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆卓話 古川 豊会員 テーマ『商人(あきんど!)』

第2680回例会(11月13日)報告

司会 松岡恵水 S A A 委員



- ◆開会点鐘 久岡政治会長
- ◆ロータリーソング『我等の生業』
- ◆誕生日祝い 町元和夫親睦活動副委員長
- ・11月27日 山上剛史会員



- ◆会長の時間 久岡政治会長

11月11日は記念日が多くて、ポッキーの日とかチナンゴの日とか、サムライの日等といわれていますが、何と46もあり、語呂合わせや見た目です決まっている物も多数あるようです。

毎日何らかの記念日が沢山あるのですが、11月13日は輪島にとっては、とても関係のある日です。「うるしの日」が昭和60年に制定されました。平安時代のこの日に、文徳天皇の第一皇子 惟嵩親王が京都の法輪寺に参籠して虚空蔵菩薩から教示され、その満願の日に日本の漆の技術を伝授されたといわれているのです。

磁器が英語でChinaと呼ばれ、漆器はJapanと呼ばれます。それだけ漆器は日本の風土になじんだものですが、これが日本で生まれた技術なのかは不明です。古代エジプトの遺跡から漆を使用した道具が出土していますし、日本でも9000年前の遺跡から漆塗の櫛が出土したそうです。ただその技術が近年日本では特に発達した故に、漆器をJapanというのだそうです。

私より詳しい方が沢山いらっしゃる中で話をさせていただきますが、輪島塗は木地に「地の粉」と呼ぶ珪藻土を混ぜた漆で下地塗をして、非常に丈夫な漆器に仕上げるのが特徴の一つだそうです。

蒔絵や沈金等で隆盛を極めた輪島塗ですが、近年の洋식化や使い捨てなどの風潮で、安価な食器などが買い求

められているような気がします。輪島塗の業者の皆様も大変頑張っていますが、輪島塗の出荷もピーク時の平成3年頃には180億円だったものが、昨年度は39億円だったそうです。

後継者不足など業界に逆風が吹いているようですが、漆塗を代表する輪島塗の産地として、行政や市民で守り育てていく知恵と努力をしていかなければと思っております。

- ◆出席報告 山上剛史出席・ニコニコBOX委員

11月13日の暫定出席率：74.19%
(出席23名、欠席8名)
10月23日の確定出席率：100%
(出席25名、欠席6名、メーク加算6名)

- ◆ニコニコBOX報告 山上剛史委員
- ・前田さん、本日の卓話よろしくお願ひします。 久岡政治会長
- ・前田さん、本日の卓話よろしくお願ひします。 石橋賢良幹事
- ・古川家に長男の福之助くんが生まれ、クラブよりお祝いの酒、ありがとうございます。 古川 豊会員
- ・誕生日のお祝ひ有難うございます。 山上剛史会員

- ◆卓話 前田義則会員 テーマ『頭の体操(輪島学)』
- 輪島学は輪島商工会議所の観光サービス業部会が8年前から実施しているもので、3日間に渡って行われます。第1日目は2講座、第2日目も2講座、第3日目は1講座とテストで、毎回約50名の方が受講され、延べ約250名が参加しております。講座は輪島に関する農林水産、観光名所、歴史、産業、民俗学など広範囲にわたり、最終日には習熟度をチェックするため簡単なテストが実施されます。このテストの出題は50問で、成績優秀な上位の方には賞状が授与され、新聞紙上等で報道されます。特に成績上位の3名の方は順位に大変こだわりがあり、毎回入れ替わりで推移しております。

本日は頭の体操として輪島学のテストを行います。50問題で30問に正解すれば合格(60点)です。それ以下の方には、もう少し知識を身に付けて欲しいと思います。それでは問題用紙を配りますので、皆さん頑張って解答して下さい。



- ◆閉会点鐘 久岡政治会長
- 〔編集：古川 豊会員〕